



2025年6月18日

各 位

会 社 名 株式会社 True Data
代表者名 代表取締役社長 米倉 裕之
(コード番号：4416 東証グロース)
問合せ先 執行役員 児玉 英樹
(TEL. 03-6430-0721)

(訂正・数値データ訂正) 「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の訂正について

2025年5月14日に公表いたしました「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」について訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正の理由

「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の公表後に、キャッシュ・フロー計算書の記載内容の一部に誤りがあることが判明したため、関連する箇所の訂正を行うものです。

※訂正となる主な数値は以下の通りであります。

- ・営業活動によるキャッシュ・フロー：44百万円(訂正前)→37百万円(訂正後)
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー：△112百万円(訂正前)→△104百万円(訂正後)

2. 訂正の内容

訂正後の全文を添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

(訂正後)



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月14日

上場会社名 株式会社 True Data 上場取引所 東
コード番号 4416 URL <https://www.truedata.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米倉 裕之
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 児玉 英樹 (TEL) 03-6430-0721
定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	1,554	△2.4	48	△24.2	49	△21.6	13	△77.9
2024年3月期	1,593	10.6	63	△15.9	62	△14.4	60	76.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	2.76	2.74	1.2	3.6	3.1
2024年3月期	12.68	12.54	5.7	4.6	4.0

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,362	1,080	79.3	223.59
2024年3月期	1,362	1,047	76.9	219.31

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,080百万円 2024年3月期 1,047百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	37	△104	△10	859
2024年3月期	127	△58	△10	937

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	28.7	160	231.1	162	230.2	129	882.4	26.89

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	4,833,800株	2024年3月期	4,778,400株
2025年3月期	一株	2024年3月期	一株
2025年3月期	4,788,677株	2024年3月期	4,733,594株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(持分法損益等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度のわが国経済は、円安の影響等による物価高により実質所得が伸び悩み足踏み状態ながらも、各種政策の効果もあって雇用・所得環境が改善する中で個人消費は緩やかな回復がみられました。一方で、欧米における高い金利水準の継続、それに伴う日本との金利差による円安基調、中国における不動産市場及び個人消費の停滞継続、ウクライナ問題の長期化や中東情勢のさらなる緊迫、米国の政策動向など海外の政治・経済の諸課題による影響も大きく、景気の先行きに対する不透明感は続きました。

当社は、全国に広がるドラッグストアやスーパーマーケット等の小売店における消費者購買ビッグデータとAI等テクノロジーを活用し、小売企業や消費財メーカーなど顧客企業の収益拡大に貢献するソリューションの提供を主力事業としています。当社の事業領域はビッグデータを用いた社会構造変革や企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)というメガトレンドの追い風を受け、中長期的な成長が見込まれております。当社においてもこのような追い風を受けつつ、小売企業や消費財メーカーの顧客企業の開拓・深耕が進み、成長トレンドが継続しております。

当事業年度においては、中期的な成長の土台を確固たるものとするために、消費財メーカー向け主力サービスである「イーグルアイ」の販路拡大に注力するとともに、小売業向けサービスである「ショッピングスキャン」に關しても、提携先も含めた販売体制を強化し新規取引先開拓のための取組みを進めました。これらの主力サービスは、クラウド上のサービス提供に対して月次課金型の使用料を受け取るビジネスモデルであり、ベースとなるストック型の安定的な収益を確保できるものです。具体的には、販路の拡大やサービスの拡充を強力に推進するため、伊藤忠商事株式会社との食品業界のデータ利活用推進に向けた資本業務提携や、物流ロス削減・事業者DX推進に向けた東京海上スマートモビリティ株式会社との業務提携に向けた基本合意を締結し、広告領域ではアライアンス先との協業による広告効果の精度向上に向けた新サービスの立ち上げなど、新たな事業領域におけるサービスの顧客開拓に注力してまいりました。

以上の結果、当事業年度における当社の売上高は1,554,285千円(前事業年度比2.4%減)となり、営業利益は48,468千円(前事業年度比24.2%減)となり、経常利益は49,166千円(前事業年度比21.6%減)、当期純利益は13,231千円(前事業年度比77.9%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当事業年度末における資産合計は、前事業年度末に比べ67千円増加し1,362,640千円となりました。流動資産は、売掛金が増加した一方、現金及び預金の減少により、1,142,272千円と前事業年度末に比べ9,996千円減少いたしました。固定資産は、ソフトウェアの減価償却が進んだものの、ソフトウェア開発により無形固定資産が増加したため、220,368千円と前事業年度末に比べ11,950千円増加いたしました。

(負債の部)

当事業年度末における負債合計は、前事業年度末に比べ32,743千円減少し281,841千円となりました。流動負債は、買掛金や契約負債の減少により、278,021千円と前事業年度末に比べ27,299千円減少いたしました。固定負債は、主に「オンプレミスからクラウドへの構造転換」の推進による新基幹システム開発に要した長期借入金の返済が進み、3,820千円と前事業年度末に比べ5,444千円減少いたしました。

(純資産の部)

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末に比べ32,811千円増加し1,080,798千円となりました。利益剰余金が13,231千円増加したほか、ストック・オプションの行使により資本金が9,790千円増加し、さらに資本剰余金も9,790千円増加いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は859,557千円と、前事業年度末に比べ77,971千円減少いたしました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況及び変動要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度末における営業活動により獲得した資金は37,153千円（前年同期は127,526千円の獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益22,831千円、減価償却費46,597千円、売上債権の増加額36,631千円、契約負債の減少額24,774千円があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度末における投資活動により減少した資金は104,905千円（前年同期は58,809千円の支出）となりました。これは、無形固定資産の取得による支出88,663千円及び有形固定資産の取得による支出15,309千円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度末における財務活動により減少した資金は10,220千円（前年同期は10,235千円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出29,800千円があった一方で、新株の発行による収入19,580千円があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続きストック型売上の消費財メーカー向け主力サービスである「イーグルアイ」の拡販に注力し、小売り企業向けサービスである「ショッピングスキャン」の新規取引先の開拓及び既に受注済みの顧客へのAIなど新機能導入を確実に進めて参ります。加えて、ビッグデータの精製・分析など活用ノウハウの強みを活かし、新領域であるビジネスアナリティクス領域や広告領域のさらなる拡販、及び海外領域等の立ち上げを進めていく予定です。

これにより、2026年3月期の通期業績予想につきましては、売上高2,000百万円（前事業年度比28.7%増）、営業利益160百万円（前事業年度比231.1%増）、経常利益162百万円（前事業年度比230.2%増）、当期純利益129百万円（前事業年度比882.4%増）としております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較及び企業間比較の可能性を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を勘案し、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	937,529	859,557
売掛金	159,227	195,859
前払費用	47,210	67,335
その他	8,302	19,520
流動資産合計	1,152,269	1,142,272
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	7,448	5,991
工具、器具及び備品（純額）	13,396	20,628
建設仮勘定	1,361	-
有形固定資産合計	22,206	26,620
無形固定資産		
ソフトウェア	49,546	76,327
ソフトウェア仮勘定	33,668	40,418
その他	343	1,954
無形固定資産合計	83,558	118,700
投資その他の資産		
投資有価証券	33,820	7,485
出資金	25,000	25,000
繰延税金資産	29,382	27,257
その他	14,449	15,304
投資その他の資産合計	102,652	75,046
固定資産合計	208,418	220,368
繰延資産		
株式交付費	1,885	-
繰延資産合計	1,885	-
資産合計	1,362,572	1,362,640

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	56,146	51,003
1年内返済予定の長期借入金	29,800	5,480
未払金	17,391	29,127
未払費用	19,594	13,596
未払法人税等	7,085	13,989
未払消費税等	14,774	16,530
契約負債	115,635	90,860
賞与引当金	17,708	22,702
その他	27,184	34,731
流動負債合計	305,320	278,021
固定負債		
長期借入金	5,480	-
資産除去債務	3,784	3,820
固定負債合計	9,264	3,820
負債合計	314,585	281,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,360,679	1,370,469
資本剰余金		
資本準備金	200,169	209,959
資本剰余金合計	200,169	209,959
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△512,860	△499,629
利益剰余金合計	△512,860	△499,629
株主資本合計	1,047,987	1,080,798
純資産合計	1,047,987	1,080,798
負債純資産合計	1,362,572	1,362,640

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	1,593,040	1,554,285
売上原価	678,612	659,441
売上総利益	914,428	894,843
販売費及び一般管理費	850,486	846,374
営業利益	63,942	48,468
営業外収益		
受取利息	9	527
為替差益	0	-
雑収入	1,754	2,130
営業外収益合計	1,763	2,657
営業外費用		
支払利息	181	73
為替差損	-	0
株式交付費償却	2,827	1,885
営業外費用合計	3,009	1,959
経常利益	62,696	49,166
特別損失		
投資有価証券評価損	-	26,335
特別損失合計	-	26,335
税引前当期純利益	62,696	22,831
法人税、住民税及び事業税	5,227	7,474
法人税等調整額	△2,531	2,125
法人税等合計	2,696	9,599
当期純利益	60,000	13,231

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 労務費		149,965	22.1	181,551	27.5
II 経費					
減価償却費		47,858		33,278	
システム運用・保守費		52,333		80,167	
支払手数料		135,727		71,628	
データセンター使用料		133,175		144,721	
業務委託費		82,244		114,527	
その他		77,307	77.9	33,565	72.5
当期売上原価		678,612	100.0	659,441	100.0

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,351,881	191,371	191,371
当期変動額			
新株の発行	8,797	8,797	8,797
当期純利益	-	-	-
当期変動額合計	8,797	8,797	8,797
当期末残高	1,360,679	200,169	200,169

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△572,861	△572,861	970,391	970,391
当期変動額				
新株の発行	-	-	17,595	17,595
当期純利益	60,000	60,000	60,000	60,000
当期変動額合計	60,000	60,000	77,595	77,595
当期末残高	△512,860	△512,860	1,047,987	1,047,987

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,360,679	200,169	200,169
当期変動額			
新株の発行	9,790	9,790	9,790
当期純利益	-	-	-
当期変動額合計	9,790	9,790	9,790
当期末残高	1,370,469	209,959	209,959

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△512,860	△512,860	1,047,987	1,047,987
当期変動額				
新株の発行	-	-	19,580	19,580
当期純利益	13,231	13,231	13,231	13,231
当期変動額合計	13,231	13,231	32,811	32,811
当期末残高	△499,629	△499,629	1,080,798	1,080,798

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	62,696	22,831
減価償却費	58,111	46,597
株式交付費償却	2,827	1,885
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△892	4,994
受取利息及び受取配当金	△9	△527
支払利息	181	73
為替差損益 (△は益)	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,966	△36,631
前払費用の増減額 (△は増加)	△5,552	△20,048
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,719	△5,143
未払金の増減額 (△は減少)	△787	22,720
未払費用の増減額 (△は減少)	8,758	△5,997
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,331	1,755
契約負債の増減額 (△は減少)	16,160	△24,774
その他	3,598	28,763
小計	144,513	36,498
利息及び配当金の受取額	9	527
利息の支払額	△181	△73
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△16,813	201
営業活動によるキャッシュ・フロー	127,526	37,153
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,899	△15,309
無形固定資産の取得による支出	△46,909	△88,663
敷金の差入による支出	-	△931
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,809	△104,905
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△27,830	△29,800
株式の発行による収入	17,595	19,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,235	△10,220
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	58,483	△77,971
現金及び現金同等物の期首残高	879,046	937,529
現金及び現金同等物の期末残高	937,529	859,557

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、データマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	219.31円	223.59円
1株当たり当期純利益	12.68円	2.76円
潜在株式調整後1株当たり純利益	12.54円	2.74円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	60,000	13,231
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	60,000	13,231
普通株式の期中平均株式数(株)	4,733,594	4,778,677
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	51,375	55,400
(うち新株予約権(株))	(51,375)	(55,400)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,047,987	1,080,798
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,047,987	1,080,798
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,778,400	4,833,800

(重要な後発事象)

該当事項はありません。